

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	ツバキ		
所 在 地	四国中央市富郷町寒川山		
所 有 者	熊野神社	管 理 団 体	四国中央市
指定年月日	昭和29年11月24日		
解 説	富郷町寒川山下^{しもさるた}猿田地区の熊野神社境内本殿北側の傾斜地、標高520mに自生する根回り3.4mのツバキの大木である。 主幹は直立し地上1.0m付近で幹回り2.94mあるが、ここで双幹となり、その一つは地上1.3mで目通り2.05m、他方は目通り1.4mある。いずれも地上2m付近で2、3支幹に分岐して直上し、樹高は12mに達している。 枝張りは南へ5.6m、北へ4.6m、東へ5.0m、西へ3.8mある。独立樹で樹形は紡錘形を呈している。 樹勢は旺盛で3月初めにはたくさんの花をつける。ツバキとしては、県下ではまれに見る巨木である。		

